

## 【法人参入型】浜松市西区伊佐見地区

<b>題名</b>	耕作放棄地を活用した複合化への取組		
<b>実施年度</b>	平成24年度	<b>解消面積</b>	0.4ha
<b>取組主体</b>	株式会社麗園芸 (農業生産法人)	<b>支援機関</b>	浜松地域耕作放棄地対策協議会
<b>活用した事業名</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耕作放棄地再生利用緊急対策交付金（国）</li> <li>・ 耕作放棄地緊急解消促進事業費助成（県）</li> <li>・ 耕作放棄地再生対策事業費交付金（市）</li> </ul>		
<b>地区の概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浜松市西区伊佐見地区は、276haの農地面積を有し、菊等の花きや露地野菜を中心とした農業が営まれている。</li> <li>・ 地主の高齢化等により作業が行き届かなくなり、耕作放棄された農地が75haある。（共に、2010農林業センサス）</li> </ul>		
<b>再生の取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社麗園芸は、ポットマム（菊の鉢物）を年間20万鉢出荷する農業生産法人で、不動産事業等を行う株式会社マストレのグループ企業として、平成22年に農事組合法人から事業継承により設立された。</li> <li>・ ポットマム専作であったが、グループの理念にある「医・食・住」の実現を目指し、平成24年に農地を借入れキャベツ栽培を始めた。</li> <li>・ 更に、隣接地等の耕作放棄地を解消し、キャベツの規模拡大と新規作物の導入を図り、平成25年はキャベツ0.7ha（うち、耕作放棄地0.1ha）と葉生姜0.3ha（全て耕作放棄地）の露地野菜を栽培している。</li> <li>・ 平成26年以降は緑肥作物の導入等により土作りを積極的に行い、キャベツや葉菜類を中心に生産活動を行っていく予定である。</li> </ul>		
<b>再生利用に至ったポイント</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既存借入れ農地の隣接地の再生による規模拡大や新規作物導入</li> <li>・ 販路が決まった作物の選定</li> </ul>		
<b>活動風景</b>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>再生前</p> </div> <div style="text-align: center;">   <p>再生後・キャベツ(上)、葉生姜(下)</p> </div> </div>		
<b>問い合わせ先</b>	西部農林事務所企画経営課 TEL 053-458-7209		